

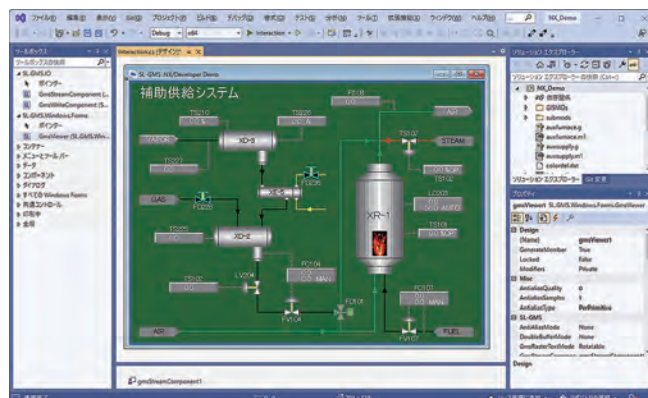
.NET 6 対応の監視制御システム (DCS/SCADA) 向け SL-GMS .NX/Developer と .NX/Custom Editor 新製品をリリース

制御室から Web による遠隔監視、クラウド運用ダッシュボードまでの SL-GMS フルラインアップをさらに強化

2022年5月18日 ニュースリリースより

SL ジャパンは、監視制御システム (DCS/SCADA) のダイナミック GUI と固有カスタムエディタを開発するための専用ツールとして長年の実績を誇る SL-GMS (C++, Java, .NET Framework, HTML5) ラインアップに、いち早く .NET 6 に対応した SL-GMS .NX/Developer と .NX/Custom Editor V1.0a 新製品を追加しました。

UNIX から Linux, Windows へ、C/C++ から ActiveX, Java, .NET Framework, HTML5 へ展開してきた SL-GMS では、1983 年以來 40 年にわたり、共通の SL-GMSDraw エディタで対話的に開発した動的グラフィックモデルは OS バージョンで上位互換性を保持し、さらに異なる OS プラットフォームやフレームワークで移植性を提供し、ライフサイクルが 10 年前後におよぶ高度な制御システムの最も容易な移行を強力に支援してきました。そして、中央制御室から Web による遠隔監視、クラウド運用の監視ダッシュボードまで、統一されたフルラインアップのグラフィックソリューションを提供しています。



.NET 6 における Visual Studio 2022 を使って、
SL-GMSDraw で作成したグラフィック画面のアプリケーションを開発

今回リリースした SL-GMS .NX 新製品は、まだ流動的だった .NET 5 で開発を始め、.NET 6 プレビュー版、リリースキャンディデートを経て、昨年末に最初の長期サポート (LTS) バージョンとしてリリースされた .NET 6 で完成させたものです。SL は引き続きマイクロソフト社の開発動向に密着して追随しつつ、これまでと同様に SL-GMS のグラフィックモデルと API の互換性を維持して開発を進め、今後の .NET X (.NET 6 以上) への最も容易な移行で、SL-GMS ユーザを支援していきます。

他の SL-GMS 既存製品と同じ SL-GMSDraw エディタを使い、しきい値で警報色が変わる、バルブの開閉、機器の入/切など、さまざまな動的属性を持ったグラフィックモデルをアプリケーションから独立して対話的に作成し、すぐにその動的振舞いをエディタ内で確認できます。

また、.NET Framework 版の SL-GMS 製品と同様、画面を閲覧操作する「ビューワーコントロール」とカスタムエディタを構築できる「エディタコントロール」が提供されており、.NET 6 における Visual Studio 2022 を使ってアプリケーションを開発します。そして、ベースのプラットフォーム (フレームワーク) が .NET 6 に変わるだけで、SL-GMS の使用は透過的と同じです。

さらに、コンテンツリッチで高対話性ながらもコンパクトで高速な SL-GMS では、制御室と同じグラフィック監視画面をリモートデスクトップ運用または Web 運用の複数選択肢を用意しており、ローカル運用と同等の高い性能で、異種 OS パソコンの他、スマートフォンやタブレットなど幅広い端末からアクセスして操作できます。

☆「SL-GMS .NX/Developer 新製品ハイライト」デモビデオ (2分17秒):

https://www.sl-j.co.jp/demovideo/slgms_demovideos.shtml?id=gmsnx_highlights

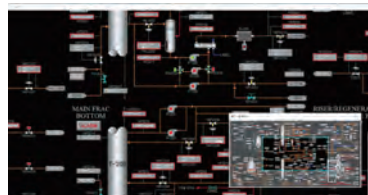
SL-GMSDraw エディタでグラフィック画面を作成、リモートデスクトップ運用、HTML5 に変換して Web 運用

オートメーションと計測の先端技術総合展「IIFES 2022 ONLINE」に出展

SL-GMS (C++, Java, .NET, HTML5) で、中央制御室から Web による遠隔監視、
HTML5 でクラウド運用の監視ダッシュボードまで: GUI/HMI ツール



SL ジャパンは、去る1月26日～2月25日に開催された、オートメーションと計測の先端技術総合展「IIFES 2022 ONLINE」に出展しました。



「監視制御システム系 GUI/HMI 開発ツールの進化と役割」

工業技術社出版の月刊「計装」2022年3月号 Vol.65 No.3において、SL-GMSに関連した執筆記事 p.48-51 が掲載されました:



- はじめに … SL-GMS の突出した可視化と監視技術が、40年来どのように制御システム (DCS/SCADA) の進化を柔軟に支え続けてきたかを、国内ユーザの要求と動向および HTML5 や新しい .NET 6 に対応する最新の次世代技術を含めて紹介する。
- 中央制御室から Web で遠隔監視, HTML5 でクラウド運用へ
- 制御システムの最も容易な移行を長年支え続けてきた「SL-GMS」
- Web/リモート運用から監視ダッシュボードへ
- 国内ユーザ事例で見る、要求条件と開発動向
- おわりに … SL-GMS は、この何十年を経ても変わることのない制御システムにおける基本的な要求条件にさえ続けている。

※Edge, Chrome などで閲覧できる「デジタルブック(HTML5)」形式です。
マウスホールドを上方でズーム(拡大)できます。

RTView における HTML5 オブジェクト

RTView のディスプレイサーバによる Web 運用で利用できる HTML5 オブジェクト

SQL (JDBC) データアダプタを使ってすぐにデータベースに接続し、サービスやオペレーションに応じて監視ダッシュボードをポイント&クリック操作で対話的にカスタム構築できる RTView (Java ベース) には、そのディスプレイサーバによる高対話性で高性能な Web 運用で利用できる、HTML5 オブジェクトを提供しています:

- グラフパレット (各種のトレンドグラフ、棒グラフ、円グラフ)
- テーブルパレット (各種のテーブルオブジェクト、グリッドオブジェクト)
- 一般パレット (各種の矩形、円オブジェクトなど)
- ラベルパレット (各種のラベルオブジェクト)
- インディケータパレット (各種のインディケータオブジェクト)
- コントロールパレット (テキスト入力、ツリー、コンボボックス、タブ、アコーディオン、スケール、ボタンなどのオブジェクト) など

またカレントバージョン 7.3 より、上記のパレットオブジェクトのデフォルトスタイルを今どきのフラット化に変更しています。

RTView の HTML5 チャートでは、それぞれの「凡例」をクリックすることで、必要なデータだけ選択して表示、プロット領域を選択表示するなど、各種の対話的操作が可能です。

RTView の HTML5 テーブルには、複数カラムでソート、複数カラムでフィルタリング、カラムリサイズ、カラム並べ替え、カラム非表示など、数々の対話的な操作機能が実装されています。

☆「RTView HTML5 チャートの例」デモビデオ (2分15秒):

https://www.sl-j.co.jp/demovideo/ertv_demovideos_new.shtml?id=HTML5_examples

☆「HTML5 テーブルオブジェクト」デモビデオ (1分57秒):

https://www.sl-j.co.jp/demovideo/ertv_demovideos_new.shtml?id=html5_table_object



Real-Time Visibility



株式会社 SL ジャパン

〒107-0062 東京都港区南青山3-8-5 アーバンプレム南青山 3階
Tel. 03-3423-6051 info@sl-j.co.jp www.sl-j.co.jp

年3回発行 2022年5月26日発行 通巻72号

◆記載される会社名・製品名は、各社の商標または登録商標です。
◆記載内容は予告なく変更されることがありますので、ご了承ください。
◆記載事項の一部または全部の無断転載を禁じます。